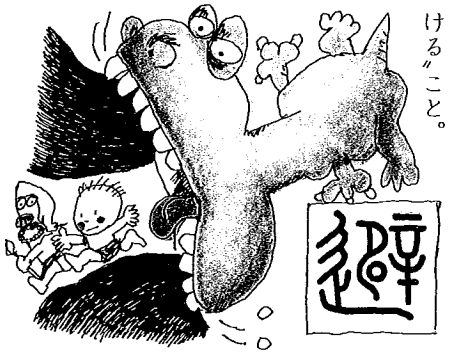
避

6画

おん ヒ

くん さける



なりたち 尸（しかばね）は人、辛は処刑用の注射器。人を処刑することを表した辟と、辶（しんにょう）との会意形声字。処刑を免れたいと逃避することを表した字。〝免れようと避ける〟こと。

いみとじゅくご

▼避ける。

避難…災難を避けること。災難から逃れること。

避暑…暑さを避けて、涼しい所で過ごすこと。

回避…いやなことを避けること。「回」は障害を避けて回り道する意味。

逃避…いやなことから逃げて避けること。

忌避…忌み嫌って避けること。法律用語では、訴訟の当事者が、不公平な裁判が行われる恐れがある時、その裁判官を断ることをいう。

退避…退いて危険を避けること。危険を避けるために一時その場を退くこと。

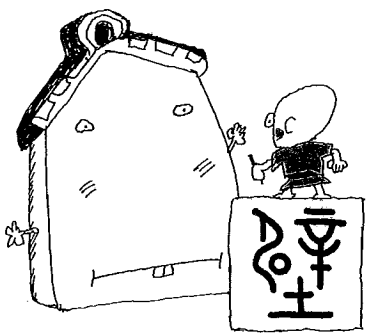
待避…❶難が通り過ぎるのを待つこと。❷列車が、他の列車の通過するのを避けて待つこと。

壁

16画

おん ヘキ

くん かべ



なりたち 〝避（避ける）〟の意味の辟と、土との会意形声字で、外界の雨風、暑さ寒さを〝避ける土〟という意味の字。〝土壁〟のことを表した。また、〝垣〟のこと。また、墨壁や、岸壁などの使い方もある。

いみとじゅくご

▼壁。土で作った垣。

城壁…城を守るために巡らした壁。

壁画…壁や天井に描いた絵画。

壁書…❶壁に書いた文字。❷紙に書いて壁に張り出す法令やお触れ書き。

壁新聞…学校や会社などで、ニュースや主張を人々に知らせるために紙に書いて壁に張ったもの。

壁掛け…室内の壁に掛けて飾りにするもの。

壁紙…壁に張って装飾にする色や模様のある紙。

▼壁のように切り立った所。

岸壁…❶険しく切り立った岸。❷船が横付けできるように作った波止場。

絶壁…壁のように険しく切り立った崖（がけ）。

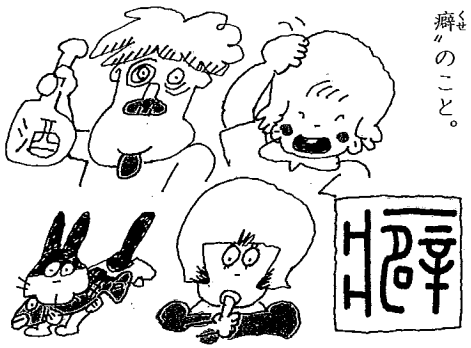
よみかた 壁面・白壁

癖

18画

おん ヘキ

くん くせ



なりたち 〝避（避ける）・僻（偏る）〟の意味の辟と、病気の意味の疒（やまいだれ）との会意形声字で、〝性質の偏り〟という心の病を表した字。〝性癖・癖〟のこと。

いみとじゅくご

▼癖。

性癖…癖。偏った性質。

習癖…癖。「習」は習慣の意味。癖は性質によるものと、習慣により成長してから作られるものとある。性癖は前者、習癖は後者である。

悪癖…悪い癖。

盗癖…盗みをする癖。

酒癖…平生は出ないのに酒に酔うと出る悪癖。

奇癖…奇妙な（珍しい）癖。

潔癖…極度の清潔好き。転じて、極度に不正を憎む性質のこと。

書癖…❶極度の読書好き。❷書物をあさり集める癖。書籍収集癖。❸文字の書き癖。

病癖…病的にひどく偏った癖のこと。**用例** これが彼の困った病癖である。

よみかた 口癖・難癖

幸

【3年】

8画

おん コウ

くん さいわい・さち・しあわせ

なりたち 首のなえ曲がった形を表す、若死にの意味の夭と、人を逆さ吊（ぶ）りにした形の�liとの会意字。〝若死にの逆〟という意味で、〝長生き・天の恵み・幸い・幸せ〟を表した字。転じて、〝愛する〟意味。また、天子の〝御幸（ゆき）〟。

いみとじゅくご

▼幸い。幸せ。

幸福…満ち足りて幸せなこと。**用例** 幸福な生活。**反** 不幸

幸運…良い運。幸いな巡り合わせ。**用例** 幸運な人。**反** 不運・非運

幸甚…甚だ幸せなこと。非常に幸せなこと。**用例** 幸甚の至り。

多幸…幸せが多いこと。**用例** 御多幸を祈ります。

薄幸…幸せが薄いこと。不幸。

▼愛する。可愛（いわ）がる。

▼天子が出かけること。

御幸（ゆき）…天子や皇族の外出。

行幸…天子の外出。

巡幸…天子が方々を歩き巡ること。

臨幸…天子が外出すること。「臨」は高位の人が、下位の人の所に行くこと。

よみかた 幸便・不幸